年度 2008　学期　後期	曜日・校時　　火 2	必修選択　　必修	単位数　1
授業科目/(英語名)	総合英語 Ⅱ Comprehensive English Ⅱ		
対象年次　　1年次	講義形態　　演習	教室	
対象学生(クラス等)　　Ld	科目分類　　外国語科目(英語)		

担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー
担当教員: 藤本 ゆかり　　/研究室: 非常勤講師控室
/オフィスアワー: 授業終了後

担当教員(オムニバス科目等)	

授業のねらい/授業方法 (学習指導法) /授業到達目標

授業のねらい: 世界の様々な文化や分野における、新旧の個性豊かな人々について書かれた英文を通読し、人類の優れた知恵や思想を学ぶ。科学技術の急激な発達の中にある今こそ、改めて人類の叡智に触れることにより、教養を高め、自己を磨く一助とする。常に自分で考え、教養を深め、研鑽に努めることが、将来教員を目指す学生の皆さんには重要且つ必要不可欠です。

英語の長文を正確に意味を理解して、読めるようになる。総合的な英語全般の能力について学び、復習し、さらには向上させる。特に、文法事項とパラグラフ・リーディングに重点を置き、英文の読解力と理解度を深める。

授業方法: 予習を充分に行ってきた上で、英文の内容についての意見を発表する。英文を精読し、理解度を確認し、読解の方法を指導する。語句や構文、文法事項に重点を置きながら、内容の正確な把握ができるようになる。テキストの練習問題により、説明と指導を行いながら、語彙と文法事項の定着を図り、また、リスニングの能力を養う。テキストのテーマについて、意見を述べ、或いは討論し、自らの考えを深める。テーマについては、様々な資料等を用いて紹介する。

授業到達目標: 世界の様々な人物や出来事に関する関心や知識を深め、また、それらを理解することができる。また、興味を持ち、自らの考えを持ち、説明することができる。英文の読解力を高め、意味を正確に読み取ることができる。総合的な英語力の養成をねらい、語句や文法事項の定着を図り、リーディングとリスニングの能力を伸ばすことができる。

授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む)

授業内容(概要) テキストの題材は文系と理系を問わず多岐にわたり、読みやすく興味深いものである。毎回、充分な予習を前提とした上で、テーマについての意見を発表する。或いは意見を交換し合う。資料を示して、それらの考察を行う。

テキストの英文を精読や速読を行い、正確な理解を図るべく、文章の内容を確認していきながら、語句や文法事項、及び英文理解の方法や技術を指導する。本文の内容理解をチェックするための Exercises を解き、その中で語彙や文法事項、またリスニングの指導と解説をする。

第1回 導入・授業内容の説明　　Chapter 1　Message from John Lennon
第2回　Chapter 1　Message from John Lennon　ジョン・レノンと *Imagine*
第3回　Chapter 2　*Sophie's World*　『ソフィーの世界』
第4回　Chapter 3　Pluto Demoted under New Definition of Planet　冥王星
第5回　Chapter 4　The Dalai Lama Interview　ダライ・ラマへのインタビュー
第6回　Chapter 5　Egyptian Math　古代エジプトの数の世界
第7回　Chapter 6　The "Jeep Way" Letter from Jiro Shirasu to General Whitney　白洲次郎
第8回　Chapter 7　Wegener's "Continental Drift"　大陸移動説
第9回　Chapter 8　Nobel Lecture by Dr. Muhammad Yunus　ユヌス博士のノーベル平和賞受賞演説
第10回　Chapter 9　Emotion　感情の科学的分析
第11回　Chapter 10　*The Pianist*　『戦場のピアニスト』
第12回　Chapter 10　*The Pianist*　『戦場のピアニスト』
第13回　Chapter 11　Mitochondrial Eve　人類の先祖
第14回　Chapter 12　*The Never Ending Story*　『果てしない物語』
第15回　授業のまとめと定期試験

発表の場を、教職に就くことを意識しての大切なプレゼンテーションの機会と捉え、入念な準備をして臨んで下さい。(評価の対象ともなります。)

また、教育学部で学ぶにあたり、書物を多く読み、各方面においての教養を身に付けておきましょう。

キーワード	人類の叡智・人物と文化と歴史・読解力の強化・パラグラフ・リーディング
教科書・教材・参考書	Wisdom Explorer　12 Inspiring Passages 『叡智のかがやき　ー読んでおきたい 12 篇ー』 (岩永道子 他 編著 : 朝日出版社) 英和辞書を必携すること。
成績評価の方法・基準等	定期試験を筆記で行います。 主に定期試験により評価をします。それに授業中の発表を加えます。 定期試験90%、授業中の発表や活動10～20%を基準とします。 また、受講態度を非常に重視します。
受講要件(履修条件)	授業には、全回出席することを期待します。 授業には、必ず予習をして臨みましょう。
本科目の位置づけ/学習・教育目標	英語の読解力を養い、文法事項の定着を図る。 人類の叡智や世の中の出来事を学ぶ。
備考(準備学習等)	授業には、必ず予習をして臨んで下さい。 予め英単語の意味を調べ、文章の大意を掴んでおきます。